

家庭学習におけるタブレット活用の手びき

島原市立第四小学校

家庭学習での効果的なタブレットの活用を図り、子どもたちの学力向上を目指しましょう!

☆学校が意図的、計画的に活用を行います!



1 家庭学習でのタブレットドリルとプリントの使い分け

各担任及び担当教員が目的・内容考え、効果的な課題を出します!

【タブレットドリルのメリット】

- ①繰り返し学習による習熟
「計算練習」や「面積」の計算、「ことばの学習」など、繰り返し練習することによって理解力を高める。
- ②次の指導に活かすための定着具合の把握
各教科における、その日の学習や単元全体の学習における復習、学習前のレディネスなど、学習内容の定着度を確認する。

【プリントを活用するメリット】

授業で指導した内容(計算の仕方や考え方等)を児童がきちんと理解できているかを担任が一人一人確認及び把握し、その後の指導に生かす。

2 情報モラル教育

情報モラル教育にも力を入れていきます!

安心安全にタブレットを活用できるようにするため、道徳や学級活動、GIGA time 等で、情報モラル教育を計画的に行う。

3 タブレットや教科書等の学習用具の持ち帰り

自らの学びを主体的に考え、判断できる力を育成します!

- 4年生以上は、自主学習への活用や各種調べ学習等、活用の広がりを図るため、十分な時間確保が期待できる週末のタブレットの持ち帰りを必要に応じて行う。
- 自分の学習に必要な用具を、自分で適切に考え、判断し、準備や持ち帰り等ができるよう指導する。

☆ 保護者の皆様へお願い

1 お子様の取組及び使用状況の把握のために

定期的に確実な見取りをお願いします!

- 連絡帳やタブレットをもとに、お子様の宿題への取組や使用履歴の確認を確実にしましょう。
※タブレットドリル、インターネット、端末本体の利用履歴や使用状況の把握の仕方はこちら→



2 望ましいメディア習慣の確立のために

メディア活用におけるルール等の確認をお願いします!

- 第四小学校 HP にある、「使用上の注意(保護者用)」、「健康のための5つのやくそく」を確認し、お子様とルールの設定を行いましょ。

※第四小 HP の該当ページはこちら→

